

<p>科目名：組織発生学</p>	<p>必</p>	<p>2 単位</p>
<p>(Histology and Embryology) 履修年次/時期：1 年次 後期 授業形態：講義 担当教員：東 一善 (実務経験有)</p>		
<p>学修目的</p>	<p>体の構成を学ぶとともに、人の発生過程について学ぶことを目的とする。さらに口腔領域について学び、臨床的な処置や治療の基礎を築くことを目標とする。また前期に学んだ解剖学との関連付けられる様になることを目標とする。 DP : 2 に関連する CP : 2 に関連する 科目 No.S1B04H11</p>	
<p>到達目標</p>	<p>○細胞学・組織学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人体の最小構成単位である細胞の構造と機能について理解する。 ・細胞の集合体である各種の組織の構造と機能について理解する。 <p>○人体発生学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受精から個体発生の過程を学び、そこから何が形成されるかを理解する。 ・特に口腔領域の発生について理解する。 <p>○口腔組織学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯の硬組織の構造と機能について理解する。 ・歯髄の構造と機能について理解する。 ・歯周組織の構造と機能について理解する。 <p>上記のことを学び、それらを互いに関連付けして、解剖学、生理学や臨床と関連させることを最終目標とする。</p>	
<p>授業概要</p>	<p>本講義では歯科医学に必要な主に組織学・人体発生学を履修する。最初にヒトの身体を構成する組織学を、さらにヒトの発生について学ぶ。続いて歯と歯周組織の組織学と発生学について詳細に履修する。主に講義は教科書を中心として行うが、理解の助けとしてプリントを毎回配布する。</p>	
<p>評価方法</p>	<p>講義に向かう姿勢・態度(10%)、定期試験(90%)の総合評価 試験に対するフィードバックは掲示で行う。</p>	
<p>予習・ 復習時間</p>	<p>【予習】2 時間 【復習】2 時間</p>	
<p>教科書</p>	<p>○人体の構造と機能1 解剖学・組織発生学・生理学 ○歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 全国歯科衛生士教育協議会監修 医歯薬出版株式会社</p>	
<p>参考書</p>	<p>組織学・口腔組織学サイドリーダー 第4版 (学建書院) 歯科衛生士書き込み式学習ノート (医歯薬出版)</p>	
<p>オフィスアワー- 連絡先</p>	<p>第1 研究棟 (病院の裏の建物) 5階口腔組織学第1 研究室 東 一善 higashi@kdu.ac.jp 不在時はメールをお願いします。 質問があればおいで下さい (月曜日午後13:00~17:00)。 解らないことがあれば、積極的にどんどん質問し疑問点を後まで残さない様にする事。 講義中だけでなく、放課後も質問を受け付けておりますので、オフィスアワーを積極的に利用すること。</p>	